



12月の運転を安全に行うために・・・

忙しい12月を安全運転で過ごし、安心してお正月を迎えるためには。。

◆走行するときは・・・

■早めにヘッドライトを点けましょう

地域によって異なりますが、冬の季節は午後3時を過ぎると薄暗くなり始めます。「まだ明るい」と感じていても徐々に視界は悪くなっており、事故が起きやすい状態に至ります、薄暗い道路で歩行者を発見した時に、危険回避する事が出来る様に、早めにヘッドライトを点けましょう。

■携帯電話やカーナビの確認、エアコンの操作は車を安全な場所に止めて行いましょう

走行中に携帯電話やカーナビなどに目を移すと、その間に歩行者が道路に出てくるなど前方の交通状況が一変する可能性があります、特に12月は歩行者も車も多く、1秒にも満たないわき見が重大事故につながります、常に前を向いて運転できるように、携帯電話やカーナビの確認、エアコン等の操作は、車を安全な場所に止めてから行いましょう。

■車間距離をあげ、法定速度を維持し、周囲の安全確認を行いましょう

12月は何かと忙しくなることが多く、ドライバーは不十分な車間距離や速度超過など不安全な運転をしがちになります、同様に歩行者も横断歩道がない場所でいきなり横断してくるなど、危険な行動をとることがあります、視界を確保するため車間距離を十分にあげ、スピードメーターをこまめに確認して法定速度を維持し、周囲の安全確認を行いましょう。

■定期的に車内を換気し、休息をとりながら運転しましょう

12月は何かと忙しくなることが多く、ドライバーは不十分な車間距離や速度超過など不安全な運転をしがちになります、同様に歩行者も横断歩道がない場所でいきなり横断してくるなど、危険な行動をとることがあります、視界を確保するため車間距離を十分にあげ、スピードメーターをこまめに確認して法定速度を維持し、周囲の安全確認を行いましょう。

◆事前の準備は・・・

■冬用タイヤやバッテリーの点検など事前の整備を行いましょう

12月になると日ごとに気温が下がり、突然初雪が降ったり路面が凍結したりしてタイヤが滑りやすい状況になり、ブレーキやハンドル操作に影響が危険性があります。また、冬は暖房を使用するのでバッテリーが上がりやすく、突然エンジンがかからなくなる可能性があります。事前に点検整備を行います。

●冬用タイヤに付け替えましょう。

●タイヤチェーンをケースから出して点検整備し車に乗せ、雪が降っても対応できるようにしましょう。

●バッテリーの寿命は3～4年ですがライトの消し忘れやバッテリーの上がった車の始動補助などは寿命が確実に短くなります！